

小松左京「日本沈没」-未来へのヴィジョン-展示品リスト①

壁展示 『日本沈没』へのメッセージ 50 (SF 作家クラブ所属作家及び所縁のある作家 50 名によるメッセージ) 一色登希彦版『日本沈没』第 11 巻表紙(カラー出力原画, 小学館, 2008 年) 鶴田謙二「序章」p. 4 (モノクロ原稿, 『日本ふるさと沈没』, 徳間書店, 2006 年) 鶴田謙二「序章」p. 5 (モノクロ原稿, 『日本ふるさと沈没』, 徳間書店, 2006 年) 鶴田謙二『日本ふるさと沈没』表紙(カラー原画, 徳間書店, 2006 年) 『日本沈没』創作メモ(直筆原稿, 3 枚および拡大パネル3 枚)	
テーブル型ケース展示 『宇宙塵』第 57 号(科学創作クラブ, 1962 年) 『地には平和を』(早川書房, 1963 年) 『地には平和を』 (新潮社, 3.5 インチフロッピー, 1971 年) 『日本アパッチ族』(光文社, 1964 年) 『日本売ります』(早川書房, 1965 年) 『復活の日』(早川書房, 1969 年) 『エスパイ』(早川書房, 1969 年) 『果てしなき流れの果てに』(早川書房, 1973 年)	『未来の思想』(中央公論社, 1973 年) 『やぶれかぶれ青春記』(旺文社, 1975 年) 『宇宙人のしゅくだい』(講談社, 1980 年) 『さよならジュピター』上・下(サンケイ出版, 1982 年) 『近未来サスペンス巨篇 首都消失』上・下 (徳間書店, 1985 年) 『虚無回廊』1～2 巻(徳間書店, 1987 年) 『虚無回廊』3 巻(角川春樹事務所, 2000 年) 『小松左京マガジン』創刊号 (角川春樹事務所, イオ, 2001 年)
台付ケース 計算機「キャノーラ 1200」 直筆原稿/パネル	
映像展示 SF こそわが人生 (1997 年 2 月 9 日, 「さわやかインタビュー」NHK 大阪)	

※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間 第 1 期：6 月 7 日(金)～8 月 5 日(月) 第 2 期：8 月 9 日(金)～10 月 6 日(日) 休館日：毎週火・水・木曜 (ただし祝日の場合は開館) 夏期休暇 8 月 24 日(土)・25 日(日) ◎臨時休館となる場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。
関連トークイベント ■『日本沈没』映像化への道 講師：中野昭慶 (1973 年版、特技監督)、樋口尚文 (映画評論家、映画監督) 日時：6 月 8 日(土) 15:00～18:00 場所：明治大学リバティータワー 14 階 1143 教室 ■小松左京とマンガとわたし 講師：とり・みき (マンガ家) 日時：7 月 20 日(土) 16:00～17:30 会場：米沢嘉博記念図書館 2 階閲覧室 料金：無料 * 会員登録料金 (1 日会員 300 円～) が別途必要です ■『日本沈没』第二部と、その未来 講師：谷甲州、森下一仁 聞き手：乙部順子 日時：9 月 14 日(土) 16:00～17:30 会場：米沢嘉博記念図書館 2 階閲覧室 料金：無料 * 会員登録料金 (1 日会員 300 円～) が別途必要です

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

※関連雑誌・単行本を 2 階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館
2013 年度 第 1 回 企画コーナー展示品リスト

小松左京
「日本沈没」-未来へのヴィジョン-展

第 1 期

展示期間

第 1 期：6 月 7 日(金)～8 月 5 日(月)
第 2 期：8 月 9 日(金)～10 月 6 日(日)

主催

日本 SF 作家クラブ
明治大学 米沢嘉博記念図書館

協力

株式会社イオ
株式会社寿限無

『日本沈没』は今年、40 周年を迎えます。この作品は 1973 年に出版されるやいなや、大ベストセラーとなりました。高度に社会的なテーマを SF 的視点から示し、広く一般にアピールしたこの作品は、SF というジャンルの幅広さや奥深さを提示し、そのファン層の拡大にも貢献しました。二度の震災を経て、その SF 的題材は真に迫るものとなり、そこに織り込まれた「日本とは、日本人とは何か」というテーマも、ますます重いものとなっています。この展示では、『日本沈没』の生原稿や映像、マンガ、そしてインスパイアされた作品などの紹介を通して、『日本沈没』の問題意識や、未来に投射されたメッセージに焦点を合わせます。小松左京が発足メンバーの一人であった日本 SF 作家クラブ創立 50 周年イベントとして、改めて『日本沈没』に向かい合います。

小松左京「日本沈没」-未来へのヴィジョン-展示品リスト②

R008 『日本沈没』海外版 『A Sárkány halála』I・II (ハンガリー語版, Kozmosz Könyvek, 1985 年), 『Потъването на Япония』(ブルガリア語版 (上), Отечество, 1983 年), 『日本沈没』上・下(中国語簡体字版, 四川出版集團・四川科学技术出版社, 2005 年), 『日本沈没』II (中国語簡体字版, 青島出版社, 2008 年)	R007 『日本沈没』海外版 『Japan sinkt!』(ドイツ語版, Verlag Volk und Welt (Berlin), 1979 年), 『JAPON SE HUNDE』(スペイン語版, EDITORIAL DIANA (MEXICO), 1978 年), 『ГИБ ЕЛЪ ДРАКОНА』(ロシア語版, Мир), 『Zatoniecie Japonii』(ポーランド語版, WYDAWNICTWO POZNAŃSKIE), 『Wenn Japan versinkt!』(ドイツ語版, Paul Zsolnay Verlag Gesellschaft, 1979 年), 『Japan sinkt!』(ドイツ語版, Verlag Volk und Welt (Berlin), 1991 年)	R006 『日本沈没』海外版 『JAPAN SINKS』(英語版, Harper&Row, Publishers, 1976 年), 『JAPAN SINKS』(英語版, KODANSHA INTERNATIONAL, 1995 年), 『La submersion du Japon』(フランス語版, Albin Michel, 1977 年), 『La submersion du Japon』(フランス語版, Éditions Philippe Picquier, 1996 年), 『THE DEATH OF THE DRAGON (JAPAN SINKS!)』(英語版, NEW ENGLISH LIBRARY, 1978 年)	R005 『日本沈没 第二部』 『日本沈没 第二部』(小学館, 2006 年), 文庫『日本沈没』(小学館, 2006 年), 写真「地球シミュレーションセンター見学」2 枚, 写真パネル「奈須紀幸先生とのミーティング」	R004 『日本以外全部沈没』 文庫『日本以外全部沈没 パニック短篇集』(角川書店 2006 年初版, 2007 年 7 版, 筒井康隆/著), 文庫『筒井康隆自選短編集③ バロディ編 日本以外全部沈没』(徳間書店, 2009 年), DVD『日本以外全部沈没』(発売元: 角川ヘラルド映画, 販売: 角川エンタテイメント, 監督: 河崎実, 2006 年), 映画/パンフレット「日本以外全部沈没」(角川ヘラルド映画, 2006 年)	R003 『日本沈没』日本版書籍 さいとう・プロ版『日本沈没』全 4 巻(少年チャンピオンコミックス, 秋田書店, 1973 年~1974 年), 全 3 巻(講談社, 1992 年), 全 3 巻(講談社漫画文庫, 講談社, 1995 年), 全 5 巻(プラチナコミックス, 講談社, 2003 年), 上下巻(講談社コミッククリエイト, 講談社, 2006 年), 全 4 巻(リイド社, 2006 年), 一色登希彦版『日本沈没』全 15 巻(小学館, 2006~2009 年)	R002 『日本沈没』日本版書籍 文庫『日本沈没』上・下(小学館, 2006 年), 文庫『日本沈没』上・下(文芸春秋, 1978 年), 文庫『日本推理作家協会賞受賞作全集 日本沈没』上・下(双葉社, 1996 年), 文庫『日本沈没』上・下(徳間書店, 1983 年)	R001 『日本沈没』日本版書籍 カッパ・ノベルス『日本沈没』上・下(光文社, 1973 年), 文庫『日本沈没』上・下(光文社, 1995 年), 『定本 日本沈没』(光文社, 1975 年)
R016 『日本沈没』直筆原稿 3-2 (日本人への希望) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R015 『日本沈没』直筆原稿 3-1 (日本人への希望) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R014 『日本沈没』直筆原稿 2-3 (政治への示唆) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R013 『日本沈没』直筆原稿 2-2 (政治への示唆) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R012 『日本沈没』直筆原稿 2-1 (政治への示唆) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R011 『日本沈没』直筆原稿 1-3 (アメリカ発表) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R010 『日本沈没』直筆原稿 1-2 (アメリカ発表) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿	R009 『日本沈没』直筆原稿 1-1 (アメリカ発表) 小松左京による『日本沈没』直筆原稿
R024 『日本沈没』一色登希彦版 『日本沈没』モノクロ出力原画 (15 巻 126 話, 小学館)	R023 『日本沈没』一色登希彦版 『日本沈没』モノクロ出力原画 (15 巻 126 話, 小学館)	R022 『日本沈没』一色登希彦版 iPad 映像「11 巻表紙 15 巻本分制作工程」, 『日本沈没』11 巻(一色登希彦, 小学館, 2008 年)	R021 『日本ふるさと沈没』 『日本ふるさと沈没』(徳間書店, 鶴田謙二・他), モノクロ原画『沈没ラプソディ』(『日本ふるさと沈没』収録, 鶴田謙二/著)	R020 『日本沈没』さいとう・プロダクション (1973 年) 原画 モノクロ原画『日本沈没』(さいとう・プロ), さいとう・プロ版『日本沈没』2 巻(少年チャンピオンコミックス, 秋田書店, 1973~1974 年)	R019 『日本沈没』さいとう・プロダクション (1973 年) 原画 モノクロ原画『日本沈没』(さいとう・プロ), さいとう・プロ版『日本沈没』1 巻(少年チャンピオンコミックス秋田書店, 1973~1974 年)	R018 『ぼくらの地球』と大陸移動説 原画『ぼくらの地球』p44(モリ・ミノル), 『地球の科学大陸は移動する』(日本放送出版協会, 1964 年初版, 1982 年第 62 刷, 竹内均・上田誠也/著), 『ウェルズ世界文化史大系』(大鐙閣, H.G. Wells: 著, 1943 年)	R017 『日本沈没』の原点 マンガ家小松左京による『ぼくらの地球』 原画『ぼくらの地球』表紙(モリ・ミノル/著), 『幻の小松左京=モリ・ミノル漫画全集』全 4 巻(小学館, 2002 年)
R032 小松左京 地上からの最後のメッセージ 「毎日小学生新聞」切り抜き (2011 年 7 月 16 日号・7 月 23 日号・7 月 30 日号), 『3・11 の未来、日本・SF・創造力』(作品社, 笠井潔/巽孝之: 監修, 海老原豊/藤田直哉: 編集, 2011 年, 初版)	R031 『震災' 95』 『小松左京の大震災' 95 この私たちの体験を風化させないために…』(毎日新聞社, 1996 年)「大震災' 95」第 50 回直筆原稿および切り抜き (1996 年 3 月 16 日), 新聞記事パネル「大震災' 95」第 9 回(毎日新聞, 1995 年 6 月 3 日, 1996 年 3 月 16 日, 1996 年 3 月 23 日)	R030 『日本沈没』2006 年版映画 幻の 1999 年版映画 1999 年度版台本『日本沈没』改訂稿(松竹映画, 1999 年), 1/48 ブラモデル「有人潜水調査船しんかい 6500」(バンダイ, 2012 年)DVD『日本沈没』2006 年版スタンダードエディション(ジェネオンエンタテイメント, 2006 年)	R029 深海潜水艇 わだつみ レジンキャストキット 1/35「潜水艇わだつみ」(レジンシェフとうけけ団, 原型: ビル・ゲドムンドソン, 2005 年), 世界の戦艦 Series02 1/144「しんかい・初代(1969 年・日本)」(タカラ, 2004 年)	R028 『日本沈没』テレビ版・ラジオ版 連続ステレオ小説『日本沈没』第 1~3 回台本(NHK 放送, 原作: 小松左京, 脚色: 津川泉, 1980 年), テレビドラマ『日本沈没』第 26 回(最終回)決定稿(制作: 東宝映像・TBS), DVD TV 版『日本沈没』全 9 巻(ポニーキャニオン), EP ジャケット「明日の愛」(TBS 系テレビ『日本沈没』主題歌, 五木ひろし, 1974 年), 「こころより永遠に」(小松左京: 原作『日本沈没』より, 桑原一郎, 1973 年)	R027 『日本沈没』1973 年版映画 台本『日本沈没』決定稿 2 (配給: 東宝, 製作: 東宝映画・東宝映像, 1973 年), DVD『日本沈没』脚本: 橋本忍, 監督: 森谷司郎, 特技監督: 中野昭慶, 1973 年), 『キネマ旬報』12 月下旬号(キネマ旬報社, 1973 年), 映画パンフレット『日本沈没』(東宝, 1973 年), EP ジャケット『日本沈没』オリジナルサウンドトラック(東宝レコード, 1973 年)	R026 『日本沈没』発売当時の新聞広告など 2 新聞広告パネル『朝日新聞』1973 年 8 月 15 日, 新聞広告『サンケイ新聞』1973 年 7 月 30 日, 新聞広告『読売新聞』1973 年 10 月 31 日	R025 『日本沈没』発売当時の新聞広告など 1 新聞広告パネル『毎日新聞』1973 年 4 月 3 日, 雑誌記事『東販週報』1973 年 5 月 4 日